

愛知登文会ニュース

第7号

平成26年3月7日号

1 事業実施報告「文化財建造物保存・活用講座」(2013年度)

2013年度文化財建造物保存・活用講座の後半3回は座学とし、毎回お二人の講師をお招きし、保存改修の実務に関わられている専門家、保存活用に取り組まれている実践者からそれぞれお話をいただきました。

第5回 座学「歴史的建造物の保存活用を考える①」

12月13日(金)に座学の1回目「歴史的建造物の保存活用を考える①」を開催しました。前半は保存改修の実務に関わられている林廣伸建築事務所所長の林廣伸氏より、後半は関西地方で伝統的な町並みの保存活用に取り組まれているNPO法人町なみ屋なみ研究所理事長の酒井宏一氏よりお話をいただきました。

H25.12.13(金)	内容	参加者
14:05~ 15:20	(1)登録文化財と私 講師：林廣伸氏(株)林廣伸建築事務所 所長	27名 (講師・事務局含む)
15:30~ 16:45	(2)丹波篠山古民家再生プロジェクトの取り組みとその成果 講師：酒井宏一氏(NPO法人町なみ屋なみ研究所 理事長)	



国登録有形文化財の登録申請や保存改修に関わられている林氏



丹波篠山の伝統的な町並み景観を守る取り組みをされている酒井氏



会場の様子

第6回 座学「歴史的建造物の保存活用を考える②」

1月21日(火)に座学の2回目「歴史的建造物の保存活用を考える②」を開催しました。前半は名古屋市内で建築事務所を主宰し、古民家改修にも取り組まれ、国登録有形文化財所有者でもある笈清澄氏より、後半は新城市大野で銀行の建物をカフェ・ギャラリー「大野宿鳳来館」(国登録有形文化財)に再生・運営されている(株)スエヒロ産業の天野啓介氏よりお話をいただきました。

H26.1.21(火)	内容	参加者
14:05~ 15:20	(1)登録文化財と私登録文化財に住む建築士として 講師：笈清澄氏(笈建築設計)	32名 (講師・事務局含む)
15:30~ 16:45	(2)旧大野銀行から鳳来館へ ~民間企業による保存・活用の取り組み~ 講師：天野啓介氏(株)スエヒロ産業総務部長・愛知登文会理事)	



耐震補強工事や改修工事、古民家プロジェクト等についてお話しいただいた笈氏



鳳来館の保存・活用の取り組み、運営の方法や課題等についてお話しいただいた天野氏



会場の様子

第7回 座学「歴史的建造物の保存活用を考える③」

2月21日(金)に座学の3回目「歴史的建造物の保存活用を考える③」を開催しました。前半は豊橋市を中心に住宅・古民家改修工事や伝統構法・在来構法での耐震補強工事などを実施され、あいちヘリテージマネージャーでもある、(株)望月工務店・望月建築設計室代表取締役の望月昭氏より、後半は東海道蒲原宿(静岡市)にある国登録有形文化財・旧五十嵐邸の保存・活用に関わられている旧五十嵐邸を考える会理事の片瀬信江氏よりお話をいただきました。

H26.2.21 (金)	内容	参加者
14:05~ 15:20	(1)一先人の知恵に学ぶー 花椿・村上家の耐震改修 講師:望月昭氏(株)望月工務店/望月建築設計室 代表取締役	33名 (講師・事務局含む)
15:30~ 16:45	(2)旧五十嵐邸物語 ~市民による保存・活用の取り組み~ 講師:片瀬信江氏(特定非営利活動法人 旧五十嵐邸を考える会 理事)	



約150~200年前に建てられた武家屋敷の耐震改修を中心にお話しいただいた望月氏



保存・活用に至った経緯から、修復工事や現在の活動等についてお話しいただいた片瀬氏



会場の様子

2 事業実施報告「こども文化財体験事業」(2013年度)

日本福音ルーテル復活教会(名古屋市東区)

テーマ:国の登録文化財「日本福音ルーテル復活教会」に来て、見て、ミサンガづくりを体験しよう!

東区にある「日本福音ルーテル復活教会」は、戦災で一度失われましたが、終戦後、教会堂を復活しようと、今からおよそ60年前の1953年に現在の教会が建てられました。(2012年に国登録有形文化財)

はじめに、一級建築士でなごや歴まちびとの山田美紀子氏より建物の特徴等について解説いただき、建物内を見学しました。続いて、伊藤文雄牧師より教会についてお話をうかがい、その後に伊藤牧師が現在取り組まれている東北復興支援の一環でも製作されている「ミサンガ」づくりを体験しました。

H25.11.2 (土)	内容	参加者
10:00~ 10:30	①建物についてのお話と見学 講師:一級建築士、なごや歴まちびとの会 山田美紀子氏	小学1-5年生 15名 保護者10名
10:30~ 11:00	②祈りの場としての「教会」についてのお話 講師:日本福音ルーテル復活教会 牧師 伊藤文雄氏	
11:00~ 12:00	③ミサンガづくり体験(東北復興支援ボランティアに関連して) 講師:(株)都市研究所スペース 喜田祥子氏	



「舟の中」「窓の秘密」など7つのキーワードで建物の特徴を学んだ



教会はどんなところなのか、現役の牧師よりお話をうかがった



教会外観



ミサンガづくりの様子

豊田市近代の産業とくらし発見館（豊田市）

テーマ：文化財の魅力体験とまゆクリップ作り at「豊田市近代の産業とくらし発見館」

豊田市近代の産業とくらし発見館（登録名：豊田市青少年相談所）の建物は、愛知県内に13カ所置かれた蚕業取締所支所のうちの一つとして大正10年につくられました。現在は市の施設として活用されています。はじめに、あいち Heritage マネージャーでもある建築士2名より建物について解説いただき、特徴のある外部を中心に建物を見学しました。その後、発見館の学芸員さんより産業や昔の暮らしで使われた道具等の展示について解説いただき、後半は、まゆをつかってまゆクリップづくりを体験しました。

H26.1.18 (土)	内容	参加者
10:00～ 10:30	①【国登録有形文化財】発見館の建物の見学とお話 講師：あいち Heritage マネージャー 長谷川広子氏、市川真奈美氏	小学1-6年生 9名 未就学児3名 保護者6名
10:30～ 11:00	②施設の展示（豊田市の産業やくらしの展示）を見学 講師：豊田市近代の産業とくらし発見館 学芸員 小西恭子氏	
11:00～ 12:00	③まゆクリップ作り 講師：豊田市近代の産業とくらし発見館 小西恭子氏、菊池和美氏	



建物見学。構造はコンクリート造だが、屋根部分は木造・瓦で和洋折衷の建物



展示見学。写真はかつて三河地方で日本一の生産を誇っていた「ガラ紡機」



「まゆ」を材料にしたまゆクリップを制作

算家住宅（名古屋市中村区）

テーマ：文化財になっている古民家で能楽を体験してみよう！

算家住宅主屋は、江戸末期に建てられ明治前期に曳家で現在地に移築されたといわれています。濃尾地震以前の建物で伊勢湾台風でも被害はなく、平成25年に国登録有形文化財に登録されました。先代のご当主が能楽師で、能楽教室を開催されていることから能楽体験を組み合わせた企画とし、はじめに所有者で建築士の算氏より建物について解説をいただきました。続いて、主屋座敷で能楽教室のお稽古を見学し、実際に小鼓や大鼓に触れ、演目のひとつ「高砂」を能楽教室の生徒の皆さんと一緒に謡いました。

H26.3.1 (土)	内容	参加者
14:00～ 14:10	①算家住宅についてのお話 講師：所有者・算建築設計・なごや歴まちびと 算清澄氏	小学1-6年生 11名 未就学児5名 保護者11名
14:10～ 16:00	②能楽体験 ・こども能楽教室のお稽古見学、能楽についてのお話 ・こども能楽教室の生徒による演奏・舞披露 ・演奏（小鼓、大鼓、能管）・謡（演目：高砂）体験 講師：大倉三忠氏・前野郁子氏・伊藤裕貴氏	



所有者より建物について解説いただいた



貴重な小鼓・大鼓に触れ、持ち方やたたき方を教わった



謡を体験



算家住宅主屋外観

旧石原家住宅（岡崎市）

旧石原家住宅は、約160年前の江戸時代に建てられた商家の建物で、主屋のほか土蔵と庭門が国登録有形文化財に登録されています。はじめに、所有者の大辻氏より建物が出来た当時の暮らし方についてお話をうかがい、続いて建築士や庭師など専門家より、建物や庭の特徴を実際に見て触れながら教えていただきました。はたきでの掃除や、井戸水を汲んだりクドで実際にご飯とトン汁をつくり、昔の暮らしを体験しました。

H26.3.2（日）	内容	参加者
10:00～ 11:00	①所有者からのお話 所有者 大辻織絵氏 ②建物やお庭のお話と見学・お掃除 講師：水谷学氏、岩瀬貴己氏、大辻寛記氏、山田高広氏、木下政樹氏、牧原利雄氏、鈴木孝道氏、三沢名保美氏	ボーイスカウト9名 ビーバースカウト11名
11:00～ 14:00	③昔の暮らし体験（かまど・井戸）、ひな人形づくり、昔遊び 講師：上記講師＋ボーイスカウト・ビーバースカウトスタッフ	引率10名



所有者より昔の暮らし方などについてお話をうかがった



建築士や庭師さんによる案内で日本家屋の魅力を体験。手水鉢で手洗いも体験。



クドを使ってご飯づくり

旧石原家住宅外観

3 情報コーナー

新規登録物件について

以下の13件が新たに国の登録有形文化財として登録されました。（平成25年12月24日官報告示）

名称	所在地	特徴等
笈家住宅主屋	名古屋市	整型四間取の居室をもつ主体部は、主要構造に当地の近世民家の特徴を伝える。
日本福音ルーテル岡崎教会教会堂	岡崎市	ヴォーリス建築事務所による三廊式教会堂で、白壁と赤屋根のコントラストが映える。
旧愛知県岡崎師範学校武道場	岡崎市	外観に幾何意匠を表し、混構造トラスを採用するなど、先駆的な意匠、構造を試みた優品。
喜楽亭	豊田市	2階に縁を廻らして開放し、妻の破風を起らせる瀟洒な外観で、老舗料亭の風情を伝える。
龍泉寺本堂	新城市	山間地に所在する曹洞宗寺院。本堂は、内陣廻りに雲龍や唐獅子の彫刻を飾るなど華やかな意匠になり、背後には漆塗などで荘厳した開山堂及び位牌堂が取り付く。観音堂及び御茶堂では、簡素な建築ながら当地域における観音信仰の一端を伺い知ることができる。庫裏は、江戸末期の地方における禅院庫裏の一例を示す。境内の鐘楼も、ともに登録する。
龍泉寺開山堂及び位牌堂		
龍泉寺観音堂及び御茶堂		
龍泉寺庫裏		
龍泉寺鐘楼		
八平神社本殿	新城市	間口一間の流造本殿。細部意匠に江戸中期の特徴を備え、当地域における小規模社殿の好例となる。本殿周囲の玉垣も併せて登録する。
八平神社玉垣		
瀧神社本殿	新城市	一間社流造、こけら葺の社殿。海老虹梁の絵様等も時代相をよく示し、質が高い。
旧市川家住宅主屋	日進市	当地方の民家に特徴的な四つ建て工法の発達過程を示す。庄屋の格式を伝える大型民家。

※文化庁公表資料より抜粋

編集後記

桃の節句も過ぎて、少しずつ春を感じる季節になってきました。愛知登文会の今年度事業も残すところあと1カ月です。3月も「こども文化財体験事業」や「観光ガイド育成事業」、「文化財建造物保存・活用シンポジウム（3/11 名古屋市公会堂で開催）」などいくつかの事業を予定しています。こちらについては次号の愛知登文会ニュースでご報告させていただきます。引き続き、ご支援ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。会へのご意見もお待ちしております。

愛知登文会ニュース 第7号

発行日：平成26年3月7日

発行者：愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会
〒461-0025 名古屋市中区徳川一丁目10番3号

（一財）名古屋陶磁器会館内

TEL 052-935-7841 FAX 052-935-9592

E-mail info@aichi-tobunkai.org

URL <http://www.aichi-tobunkai.org>

FB <http://www.facebook.com/aichi.tobunkai>